



3月6日に行われた「はっぴーエコプラザ吉田店」の様子。

寒さも和らぎ、少しずつ春の訪れを感じる季節になってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。さて、10月に地域生活支援センターが開所して半年が経ち、あっという間に時間が過ぎていきました。今回のあさひが丘だよりでは、半年間の各事業の活動の様子をお伝えしたいと思います。

新しく始まった児童発達支援では、関係機関や保護者からの問い合わせも多くあり、利用する子ども達も増えてきました。また就労継続支援B型においても、開所当初に比べ作業の種類も増え、忙しい毎日を過ごしています。地域生活支援センターに拠点が移り、私自身、日々の業務の中でまだまだ勉強不足な事が多いことに気づかされ、このままではいけないと反省し努力している毎日です。

創刊号の中で、「地域で生活している方々が、住み慣れた場所で少しでも長い間安心して生活できるような支援ができるよう、そういった役割を果たせるように・・・。」とセンター長の言葉がありました。日々の支援が形となって現れるまでには時間がかかるとは思いますが、福祉サービスを利用しながら地域で生活している方たちの支援を充実していくため、今後もスタッフ一同努力していきたいと思ひます。

地域生活支援センターあさひが丘 統括主任 前田卓

MAP



お問い合わせ

社会福祉法人 落穂会
地域生活支援センターあさひが丘

TEL 099-243-1112

FAX 099-243-1070

http://www.asahiokaagakuen.jp

E-mail: chiikiasahigaoka-center@po2.synapse.ne.jp



こどもサポートセンター我路

◎児童発達支援「歩路(ほろ)」



クリスマス会

豆まき



課題あそび
(経過し)

児童発達支援が始まり、はや6カ月が経過しました。友達も増え歩路にとっては初めての行事がめじろおしの4カ月となりました。クリスマスや餅つき、節分など季節の行事の他にも誕生会などの行事も盛り込み活動を行っています。活動では、一つ一つの活動に「ねらい」を設定し何を目的として活動しているのかを明確にし療育を行っています。たった6カ月と思いますが、トイレでおしっこができなかった子、野菜が食べられなかった子、なかなか自分の気持ちを言葉で伝えることができなかった子など一人一人課題はありましたが、それぞれのペースで確実に成長してきています。子ども達の成長を実感しながら真正面から子ども達と接する大切さ、時には職員もゆずれないことがあり、子ども達とぶつかることもあります。様々な出来事を経験して成長してほしいなと感じています。今後も子ども達がのびのびとその子らしく成長できるようにサポートができたらと思ひます。

◎放課後等デイサービス 通称「我路(がろ)」



豆まき



餅つき



小麦粘土あそび

場所が変わり、慣れるのに時間がかかるかと心配していましたが、そんな心配は無用だったようです。新しい環境にもなれた様子。昨年度から始めた餅つきを、今回は食堂のウッドデッキを使用し行いました。さすがに2回目とあって、慣れた様子で杵でつき、器用な手つきで餅を丸めていた子ども達でした。自分達でついた餅は「おいしい」と評判のようでした。豆まきでは、今年は子どもの中から鬼役を決め実施しました。職員が鬼役をすると手加減なく豆を投げてくるのですが、さすがに友達が鬼をすると加減をして豆を投げる優しい我路の子たちです。今後は、子どもたちが社会で生活していく上で必要な生活習慣が身につくような活動(掃除、買い物など)を取り入れ、より一層活動が充実したものにできるよう取り組んでいきたいと考えています。



ヘルプステーション とわ

今回は、居宅介護の中にある家事援助について紹介させていただきます。現在、夕食づくり支援の要望があり、月に6回程度、サービスを提供させて頂いています。その方は、簡単な料理をすることは可能ですが、揚げ物や料理の味付けに自信がないとの事であり、本人の作ってみたい料理への取り組みと今後、ひとりで作る事ができるようになる為に支援を行っています。世間話や冗談を言い合いながら、料理だけではなく野菜の保存方法、味付けのポイントをお伝えしています。料理は慣れ！と言いますが利用者の方が自信を持って料理をする姿を想像しながら今後もサービスを提供していきたいと思っています。



あさひが丘相談支援センター

皆さんこんにちは。

前号で、ご案内致しました「サービス等利用計画」の作成が、鹿児島市も昨年11月よりいよいよスタートしました。私たちもまだ、計画作成の手順に戸惑ってしまうことがあります。皆様方もよく理解できずに困惑されているのではないのでしょうか。

平成26年度までの間に、障害福祉サービスの全利用者を対象に「サービス等利用計画」が作成される予定ですが、鹿児島市については、以下の通りの予定で、対象者を拡大していきます、との説明がありましたので、お知らせ致します。

(平成24年度)

- ・障害福祉サービス、障害児通所支援の新規利用者
- ・特に支援が必要と認められる者
- ・施設入所者

・地域相談支援(地域移行支援、地域定着支援)の利用希望者

(平成25年度)

- ・支給決定有効期間の有効期限が、平成25年度に到来する者

(平成26年度)

- ・支給決定有効期間の有効期限が、平成26年度に到来する者

市町村によって、それぞれ「サービス等利用計画」作成の進め方に違いがあります。

詳しくは、お住まいの市町村窓口にお尋ねいただければよいですが、私たちでお伝えできることがあれば、説明致しますし、必要に応じて市町村の窓口を確認等行いますので、遠慮なくご相談ください。よろしくお願い致します。

連絡先：(099)243-1112

担当：水流(つる)、新澤(にいさわ)、前田(まえだ)

あすもね

ワークショップあすもねは、現在11名で活動しています。今まで取り組んできた作業に加えて、3月6日から毎週水曜日にタイヨー吉田店にて資源ごみの回収作業「はっぴーエコプラザ」を開始しました。週1回ではありますが、地域の方と接する良い機会となりました。長く続けていけるように全員で協力して仕事を進めていきたいと思っています。



はっぴーエコプラザ タイヨー吉田店

みかん狩りやクリスマスバイキングもありました！！余暇の時間も楽しんでます。



毎月25日にはお給料の日となっています。

日課

- 9:15 作業開始
(10:30 15分休憩)
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 午後の作業開始
- 15:00 休憩(20分)
- 16:00 作業終了
帰宅準備

余暇活動

公共交通機関を使っての、外出も行なっています。支払いなども自分でしています。

現在、就労継続支援B型「ワークショップあすもね」では、利用者を募集しています。見学もできますので、ご希望の方は下記の連絡先までお願いします。ワークショップあすもねの詳細はホームページにも掲載していますのでご覧下さい。

地域生活支援センター あさひが丘

電話 099-243-1112

担当 前田卓

ホームページアドレス <http://www.asahigaokagakuen.jp>

グループホームあさひが丘

そろそろ春の足音が聞こえてくるころとなりました。今回はグループホームの年間の行事について紹介したいと思います。

5月 吹上浜砂の祭



7月 渓谷園そうめん流し



8月 ふれあい夏祭り
薩摩剣士隼人と一緒に
記念撮影！



8月 サマーナイト花火大会

10月 地域生活支援センター 開所式に出席しました。



2月 グループホーム新年会



9月 大阪USJ旅行

あとがき

3月号は開所から半年間の様子をお伝えしました。ゆっくりではありますが、前に少しずつ進んでいるのかなと思うところで、次号は約1年を迎えたところで、新しい取り組みなどがあれば紹介したいと思います。(前田)